

2023年3月8日  
SCSK株式会社

## SCSK、「健康経営銘柄」に9年連続で選定

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長 最高執行責任者:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、社員の健康管理を経営的な視点から考え、戦略的に取り組んでいる企業として経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄」に9年連続で選定されたことをお知らせいたします。

なお、第1回目から9年連続で選定された企業は、回答企業3,169社のうち1社(当社)のみです。

### 1. 「健康経営銘柄」について

経済産業省が東京証券取引所と共同で、東京証券取引所の全上場会社の中から「健康経営」に優れた企業を選定し、第9回目となる2023年の健康経営銘柄には、31業種49社が選定されました。SCSKは、情報・通信業での選定となります。

「健康経営銘柄」の選定にあたっては、①経営理念・方針、②組織体制、③制度・施策実行、④評価・改善、⑤法令遵守・リスクマネジメントという観点に加え、財務面でのパフォーマンスも評価されています。



### 2. SCSKの取り組みと評価ポイント

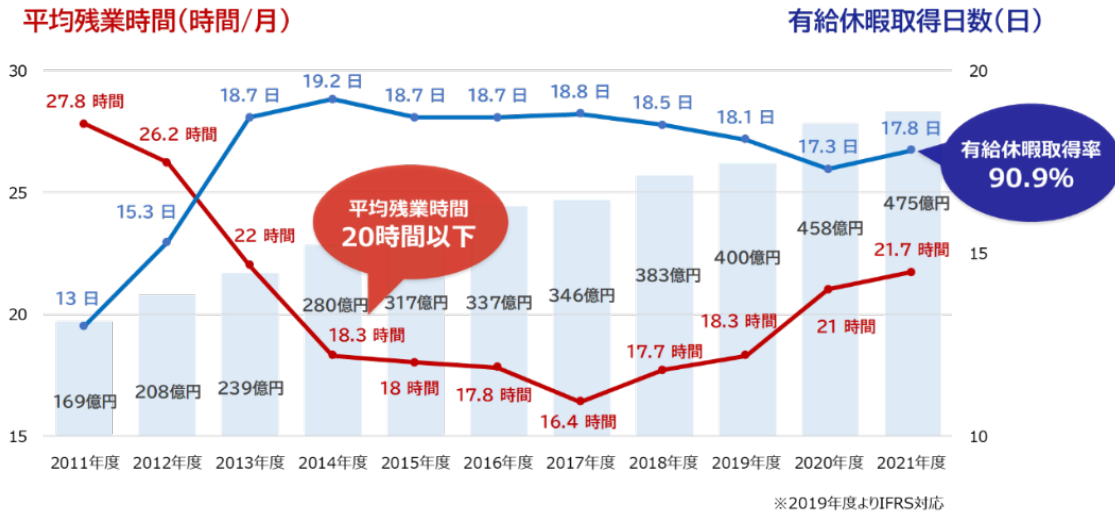
SCSKは「夢ある未来を、共に創る」を経営理念とし、これを実現する約束の一つ目に「人を大切にします。」を掲げ、さまざまな取り組みを進めています。そして取り組みの大前提が「社員の健康」であり、健康こそが全ての礎である旨を「健康経営の理念」として就業規則にもうたっています。

主な取り組みとしては「働き方改革」による残業削減・有給休暇取得の推進に加え、2015年からは役職員の99%が参加する、長期を見据えた総合的健康増進施策「健康わくわくマイレージ」を開始し、継続しています。その他、心身の健康だけでなく、働きがいやパフォーマンス向上を目指し、社員の意識・行動変容につながる各種施策を実施しています。

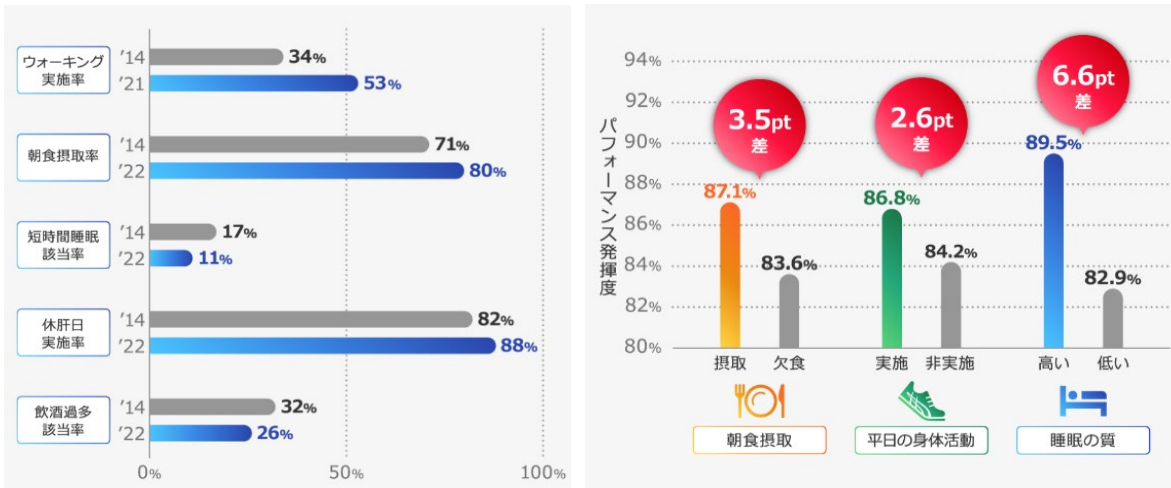
経営トップからのメッセージ発信や、効果検証結果を活用した継続的な取り組みなど、全社員で取り組むという組織風土の定着が評価され、9年連続の選定となりました。

【主な成果】

■営業利益と残業時間・有給休暇取得日数の推移



■活動量への意識/活動量とパフォーマンス発揮度の関係



※健康により行動習慣の定着がみられる

※よい行動習慣を身に付けている方が、生産性が高い

長年の取り組みにより、組織的に働き方改革をはじめ健康経営の理念を推進する風土が、SCSKの「無形資源」として健康経営全体に好影響を与え、社員自らの健康的な行動習慣の定着と意識変革につながりました。これらの変化が一番の成果であると言えます。

今後も、健康経営から Well-Being 経営への深化に取り組み、情報・通信業界をはじめ、日本の産業界全体へこれらの取り組みを広めていくことで、働く人々の健康寿命の延伸を図り、日本の明るい未来づくりに貢献していきたいと考えています。

## **関連情報**

経済産業省ニュースリリース:

<https://www.meti.go.jp/press/2022/03/20230308003/20230308003.html>

東京証券取引所ニュースリリース:

<https://www.jpx.co.jp/corporate/news/news-releases/1120/20230308-01.html>

### **【報道関係お問い合わせ先】**

SCSK株式会社

企画本部 広報部 土岐

TEL:03-5166-1150

※ 健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。